

5/12 (水) の行事

はじめよう、つづけよう。

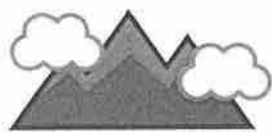
「**北海道スタイル**」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 5月12日(水) 16時30分

発表項目 (行事名)	山菜採りによる遭難事故防止について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>山菜採りは、手軽に行えるため、ついつい油断してしまい大きな事故につながる場合があります。</p> <p>過去5年間における山菜採り遭難は、<u>例年5～6月に多く発生し、年間の約77%を占めます。</u></p> <p>また、<u>タケノコ採り目的が最も多く、全体の約55%を占めているほか、70歳以上の方が全体の約65%を占めています。</u></p> <p>山菜採りをされる皆様に「<u>ホイッスルを必ず携帯すること</u>」、「<u>行き先と帰宅時間の周知</u>」、「<u>単独行動を避けて2人以上での行動</u>」、「<u>目立つ服装で非常食の携帯</u>」などについて注意していただくよう報道をお願いします。</p> <p>〔参考〕 山菜採り遭難の死亡リスク 交通事故の約110倍 (9件に1人が死亡)</p>		
参考			
報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	同時配付 (場所)	同時レク	
担当 (連絡先)	宗谷総合振興局 地域創生部 地域政策課 主幹 菊池 博幸 TEL 0162-33-2914 (内線2151) 防災係長 山本 高 TEL 0162-33-2526 (内線2191)		



山菜採り、準備不足と油断で命取り

山菜採り遭難の死亡リスク

交通事故の約110倍
(9件に1人が死亡)

出かける前にチェックしましょう

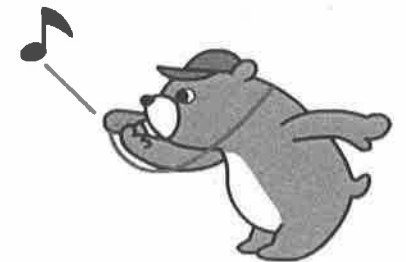
- 家族に行き先地と帰宅時間を知らせましたか
- 天気予報は見ましたか
- 仲間と一緒にですか（複数で行動しましょう）
- 体調が悪いときは、入山は止めましょう。
- 軽装で入山は危険！寒さ対策していますか
- 自分の位置を知らせる物は持ちましたか
(発煙筒、鏡、スマホの地図アプリ等)
- 雨具（目立つ色を着用）、食料、飲料水、携帯電話（バッテリーも）、ホイッスルは、持ちましたか



ダニ等による感染症に注意

- ◇山に入るときは、長袖、長ズボン、手袋等を着用し、肌の露出を避けましょう。
- ◇ダニ等に刺された後に体調を崩したときは、速やかに医療機関を受診しましょう。

山に入るときは
ホイッスル
を忘れずに



もし、道に迷ったら

- むやみに歩かず、風雨が避けられる場所で救助を待ちましょう。
- ホイッスルで大きな音を出したり、携帯電話のライトで周囲や捜索隊に自分の居場所を知らせましょう。

ヒグマに遭わないために

- ◇ヒグマの目撃情報をテレビやラジオなどで確認しましょう。
- ◇出没情報のある場所、出没を知らせる看板のある場所へは立ち入らない。
- ◇野山には仲間と入り、一人にならないようにしましょう。
- ◇鈴を鳴らすなど、音で人の存在や接近をヒグマに知らせる。
- ◇早朝、夕方、悪天候などで薄暗いときは、野山に入らない。
- ◇食べ物やゴミは、必ず持ち帰りましょう。

北海道山岳遭難防止対策協議会

STOP



遭難事故



山菜採りによる
遭難事故が年々、
増えています!

！軽装は危険。死傷事故が毎年、発生しています。

思わぬ怪我や寒さで低体温症を発症するリスクが高まります。

！目先の収穫よりも安全第一で！

遭難者の多くは高齢者です。山菜採りに夢中になり過ぎると疲労や持病の悪化を招いたり、道に迷う危険性があります。

！捜索には、救助者の人件費、ヘリコプターの運航費など多額の費用がかかります。

市町村によっては、費用の一部をご本人やご家族に負担を求める場合があります。

！捜索には、消防職員、消防団、警察官、役場職員のほか多くの方が関わっていることを忘れないでください！

発生多発! 山岳遭難 あなたの安全対策は、本当に大丈夫?

登山の前にチェック

- 自分の体力、技能及び健康状態に合った登山ですか
- 日数合わせのために無理な行程を組んでいませんか
- 気象状況と山岳の気候特性を正しく理解しましたか
- 登山計画書は提出しましたか
 - ・エスケープルート（緊急時の逃げ道）
 - ・パーティ全員で検討・理解する
- 非常時のことも想定した適切な装備をお持ちですか
 - ・低体温症予防の防寒着
 - ・携帯電話・無線機など緊急時連絡手段
 - ・冬山ではビーコンなど雪崩に対する装備
- 連絡、通報のための通信手段はありますか

山岳遭難の死亡リスク

交通事故の約90倍(11件に1人が死亡)

山の気候は変化が激しいので、最新の情報を確認しましょう。

気象庁のホームページ
<http://www.jma.go.jp/>



入山するときは ホイッスルを忘れずに

少しでも無理がある時は登山を中止しましょう。事故に遭わなければ、また、いつでも登れるのです。



登山計画書は必ず提出しましょう。

《提出先》

- 家庭、クラブ（山岳会）、職場、学校など
- 警察本部、警察署、交番、駐在所

《インターネットでも届出できます》
(公財)山岳ガイド協会 北海道警察
コンパス



登山計画書を提出していれば捜索活動がスムーズに行われます。

登山計画書はあなたの生命を守るザイルです。

北海道山岳遭難防止対策協議会